

## お盆とは…

今年もお盆の時期がやってきました。お盆とはお彼岸と同じく、霊界からご先祖様の霊をお迎えし、現世の正者と死者の交流を行うハレの日の行事です。このお盆の時期にはご先祖様の霊を迎えるための棚である【精霊棚】にお供え物をしてご先祖様の供養を行い、一家の安泰とその年の豊かな実りを祈願します。

お盆の日取りは地域により少し差があり、関東は7月13日が【迎え盆】、15日が【盆中日】、16日が【送り盆】となりますが、関西では8月15日が【盆中日】となる前後含めて4日間が【お盆】とされています。13日には家族そろってお参りに行き、迎え火として家の前で火を焚き、提灯に火を灯し、15日には家族や親戚が集まりご先祖を供養し、16日には精霊棚を片付け、ご先祖様を送る為の送り火を焚きます。

このお盆の時期に飾る御供花は白色をメインとした柔らかいお色目にされる方が多いですが、故人がお好きだったお色やお花を入れられる方も多くいらっしゃいます。また、季節にぴったりのヒマワリやトルコキキョウを使ったアレンジメントや花束もおおすすめです。

少しずつ帰省できるようになってきていますので、帰省の際に御土産などに利用していただくのもおすすめです。夏の暑い時期に涼し気なアレンジメントや花束で【癒し】も一緒にお渡ししてみたいかでしょうか。

そして、お盆が過ぎると【秋】がやってきます。温かみのある【オータムカラー】を目にすると自然と気持ちが和らぎますよね。気持ち早いですが、少しずつ秋の準備も始めてみませんか？



① 洋マムのパープルブーケ ¥4,400 (税込)  
今年は少し趣向を変えて、洋風の御供え花はいかがでしょう。



② コチウランとホオズキのアレンジメント ¥8,800 (税込)  
提灯の代わりとなるホオズキをポイントに、白とグリーンでさわやかにまとめました。



③ ヒマワリのひんやりブーケ ¥4,400 (税込)  
ブルーやグリーンをひんやりとした色の中に咲くヒマワリが目を引くブーケです。



④ ケイトウのコンテナ ¥7,000 (税込)  
お盆を過ぎると、苗売場にも秋の風が吹いてきます。



⑤ オータムカラーのアレンジメント ¥6,600 (税込)  
夏の涼し気なグリーンと秋の花々が同居し、季節が秋へと移り変わっていく空気を感じさせるアレンジメントです。

## 夏は涼しくインドアグリーン



① トラディスカンチア スウィートネス ¥4,400(税込)  
ピンク～紫の斑が入る可愛い人気品種です。



② アジアンタム ハイドロカルチャー ¥2,860 (税込) 水を好むシダ類は水を溜めて管理するハイドロカルチャーがオススメです。



③ Botany キャスター付きハンギングポール  
フックとプレートで自分好みにカスタマイズできます。  
(上から ネフロレピス メリッサ ¥3,300  
チランジア ウスネオイデス ¥1,650  
ディスキディア ヌムラリアパリエガータ ¥3,850)

夏本番、毎年のように40℃を超えるような暑い日が続きますね。そんな酷暑が続く日々ですが、せめてお部屋の中では涼しく快適に過ごしたいものです。インドアグリーンで楽しく居心地のよい空間を作ってみませんか？

気温が上がると、夏本番になってくると売場では涼し気な印象を与えてくれる斑入りの植物や、細かくやわらかな葉のシダ植物が人気です。他にも、水の管理だけで育てられるハイドロカルチャーなら、ガラスの器に植え替えれば夏にピッタリです。夏を共に過ごすお気に入りの鉢を探してみたいかでしょうか。

限られたスペースで植物を楽しむなら、お気に入りの植物たちも点々させるよりまとめて飾ると、お部屋の中でインパクトある空間を作りやすくなります。

また並べて置くだけでなく、高低差をつけて立体的に植物を置いたり、吊るして飾ることで、少ないスペースにお気に入りの植物をぎゅっとコンパクトに楽しむことができます。植物を上から吊るすことで視線が上に向き、背の高い植物を置いているのと同じような印象的な空間づくりをすることができます。

また、高低差をつけることで、風の通りも良くなります。じめじめと暑い名古屋の夏は、いくら暑さに強い観葉植物でも正直辛いものがあります。なるべく風通しを良くして、人にも植物にも快適な空間にしてあげましょう。

お気に入りのインドアグリーンで、お部屋の中を涼しく彩って暑い夏を乗り切りましょう。



④ スキンダブサス オルモストシルバー ¥2,750 (税込) シルバーの葉が美しい新品種です。下垂性で葉が垂れ下がった大株も見ごたえがあります。



⑤ フィロデンドロン ブラジル ¥4,400 (税込)  
鮮やかなグリーンとイエローの葉が特徴的な品種です。丈夫で育てやすい人気の植物です。